



TITLE:

一言・ふたこと 図書利用について  
の要望 - 1法学部学生より -

AUTHOR(S):

加藤, 幸男

---

CITATION:

加藤, 幸男. 一言・ふたこと 図書利用についての要望 - 1法学部学生より  
-. 静脩 1969, 6(4): 4-4

ISSUE DATE:

1969-11

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/36554>

RIGHT:

一言・ふたこと

私達法学部学生は、学問研究を自主的にする中で、何度も図書の問題につきあたってきました。特に、ゼミで学問を追求する時、苦しい生活の中で、高価な書物を買うことも出来ない、絶版になった本は手に入らないで、自主的な従って民主的な学問分野を私達の手でやり開いていくことの困難さを痛感してきました。

特に、図書の問題が沸き上がってきたのは、レポートを作成した9月以来のことです。私達はレポートを作成する中で、本部図書館を利用したわけですが、御存知の通り、冊数が少なく、また一つの本が、数多くないという現状です。

従って私達は、これという本を手にする事が出来なかったし、その本があっても、沢山ないため、皆でその内容を深め合うという集団討論が不可能になってきました。後者の方の問題はゼロックス、

リコピーの問題とも

図書利用についての要望

関連してきたので

— 1 法学部学生より —

す。

また、私達は学部

図書室を利用しよう

と思いました。しか

しながら、この図書

室は何か学生には違和感を与えるのです。なぜなら手続きが非常に複雑で私達の手に入らないかわかりませんし、教官が借りていたら借りられないからです。また、[書庫には入れないので]、題名の知らない本をペラペラとめくって後、借りるという作業が出来ないからです。

ですから、私達は、学部図書室の本を学生がスムーズに利用できることを切望するものです。学部図書室を開放するとか、そこの本をどこかに置いて、閲覧できるようにするとか。学生の要求をくみ入れて、図書館の職員の方の労働過重にならない方向で、解決したいものです。

図書に関係している各階層で、図書問題の検討委員会をつくったと思います。

(三回生 加藤幸男)



教官文庫 (新規ご寄贈分)

「コロイド化学の基礎 (基礎化学シリーズ5)」中垣正幸 (薬学部教授), 福田清成共著 大日本図書 昭44

「水分の定量 (分析ライブラリー14)」舟阪 渡 (工学部教授), 室井 要共著 東京化学同人 昭44

「代数幾何学入門 (現代の数学9)」中野茂男 (数理解析研究所教授) 著 共立出版 昭44

「東大闘争」井上 清 (人文科学研究所教授) 著 現代評論社 昭44

「フランス文化史 I, II」デュビイ・G, マンドルー・R共著, 前川貞次郎 (文学部教授), 島田尚一共訳 人文書院 昭44

「ブレヒト・ノート」野村 修 (教養部助教授) 著 晶文社 昭44

「改訂 量子化学入門 (下)」米沢貞次郎 (工学部教授) 等著 化学同人 昭44

「日本古代国家論究」上田正昭 (教養部助教授) 著 塙書房 昭44

「大仏開眼 (国民の歴史4)」上田正昭著 文英堂 昭44

「シンポジウム日本と東洋文化」上山春平 (人文科学研究所教授), 梅原 猛共編 新潮社 昭44

「定本 創造への飛躍」湯川秀樹 (基礎物理学研究所教授) 著 講談社 昭44

「六朝時代美術の研究」長広敏雄 (名誉教授) 著 美術出版社 昭44

「新編 水力学大要」藤本武助 (名誉教授) 著 養賢堂 昭44

「新修 京都叢書第2, 3, 15~16」野間光辰 (文学部教授) 編 臨川書店 昭44

「デ・サンデ天正遣欧使節記 (新異国叢書5)」泉井久之助 (名誉教授) 等訳 雄松堂 昭44

「中国の天文暦法」戴内 清 (名誉教授) 著 平凡社 昭44

(201)